



【展覧会名】 ものがたりを紡ぐ

【会 期】 2023年2月18日(土)～6月18日(日)

※休館日 毎月第3火曜日(祝日の場合は翌日)

【開館時間】 9:00～16:30(4月からは17:00閉館) ※入館は閉館の30分前まで

【会 場】 石川県能登島ガラス美術館 展示室1・2

【作品点数】 52点

【同時開催】 展示室3／中国清朝のガラス工芸 展示室4／20世紀の巨匠とガラス

【観 覧 料】 一般 800(700)円、大学生 350(300)円、高校生以下無料

※()内は20名以上の団体料金

【主 催】 石川県能登島ガラス美術館(公益財団法人七尾美術財団)

【お問合せ】 石川県能登島ガラス美術館

〒926-0211 石川県七尾市能登島向田町 125-10

TEL:0767-84-1175 FAX:0767-84-1129

E-mail: glass@nanao-af.jp

■展覧会について

物語には、神話や昔話、童話や寓話、SFなどの空想世界から日常に潜む小さな物語まで、様々なジャンルが存在します。文字を持たない時代より、人々は表現の手段として洞窟壁画やレリーフなどに物語を残しました。本展ではガラスを手段とし、溶かし固めモチーフを形作る、あるいは表面に彫刻や絵付けを施すなど、多彩な手法で作品に表現された物語の世界を、当館の現代ガラスコレクションを中心に紹介します。金棒にみる鬼の個性、ガラスの中の宇宙、眼前に広がる広大な風景など、一つ一つの作品からは観る者のとらえ方次第で、多岐にわたる物語が生まれます。それぞれの物語をお楽しみください。

■会期中のイベント

「冬はガラ美でほっこり！セレクトワークショップ」

年齢問わず気軽に楽しめる、ガラス工作のワークショップ

2月 「ペタペタモザイク・ガラス」

器やガラスなどに接着剤で色ガラスのパーツを貼り付け、自由に飾り付けます。

日 時 12月～2月の毎週土・日、祝日

①13:30～ ②14:30～(所要時間 約30分)

会 場 館内 会議室

対 象 どなたでも

定 員 各回5名(先着順)

参加費 500円(高校生以上は別途当日観覧券が必要)

※詳細は当館HPでお知らせします



■広報用画像

画像1～5を広報用にご提供いたします。ご希望の方は下記をお読みの上、美術館までお申し込みください。

TEL: 0767-84-1175 / FAX: 0767-84-1129 / Email: glass@nanao-af.jp

1



2



3



4



5



作品キャプション

1	オニカナボウ/磯谷晴弘/1993年/撮影:吉尾大輔
2	SCENE 0902/池本一三/2009年/撮影:岡村喜知郎
3	Tokyo night/上島あい子/2008年/撮影:岡村喜知郎
4	PRETTY MORAY/ヤロミール・リバーク/1998年
5	SUNRISE / SUNSET/扇田克也/1995年

* 全て、石川県能登島ガラス美術館蔵

<使用条件>

- ・広報用画像の掲載時には各画像のキャプションおよびクレジットを明記してください。
- ・トリミング、画像への文字乗せはご遠慮ください。
- ・情報確認のため、校正紙を当館までお送りください。